

センターだより

第34号

荒砥

発行日：平成30年1月23日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

心が揺さぶられた演奏会♪



1月8日、第33回荒砥地区新春交流会が106名の参加者で盛大に開催されました。

主催者を代表して大木一男（区長会長）の挨拶の後、佐藤誠七町長よりご祝辞をいただきました。金剛会様の祝辞をご披露していただき、アトラクションは、荒砥高等学校の吹奏楽部の皆さんの演奏をお聞きました。今年度、数々の受賞をされている吹奏楽部は堂々として勢いがありました。18名の息の合った演奏で、出席者からは、「素晴らしい演奏で感動しました！」と口々に感想が延べられ、大きな拍手が送られました。



和やかに交流会



金剛会の皆様



佐藤町長のご祝辞



新年のご挨拶

荒砥地区コミュニティ運営協議会 会長 大木 一男

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな良いお年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返ってみると、九州北部や秋田県大仙市等、日本の各地で豪雨による被害が続出し、梅雨明けがないまま台風の到来でしたが、幸いにしてこの地では大きな被害もなく過ごせたのは何よりであったと思います。

28年度のセンターだよりでは、『おらんだのよい所』という記事を各分館長さんに書いて頂き、今年度は、『わが町の子ども会育成会』という事で各育成会会長さんから紹介をして頂きました。他のコミセンに無い良い記事であると思ひ、関係者に感謝いたします。

さて、今年の干支は戌です。じっとしてばかりいないで、『犬も歩けば棒にあたる』の如く、まず行動すべきと思います。今年も宜しくお願い申し上げます。

次世代に伝えたいわら細工



わらの工芸細工教室

12月17日ことぶき学級のみなさんから、わら細工のしめ飾りの作り方を教えていただきました。子どもから大人まで参加し、難しかったけど、それぞれ夢中で完成しました。また、春には、種まき桜の木に飾るために、5メートルの長いしめ縄も一緒に作りました。春に取り付けるのが楽しみです。

愛情込めて・・・わが家のみそ



みそ作り教室

12月15日、毎年好評の手作りみそ作り教室を行いました。手作り味噌は初めてという方も、経験のある方々より手順を聞きながら、10kのみそを仕込みました。これから、来年の土用が過ぎるまでじっくりねかせます。安心安全のみそを食べるのが待ちどおしいと話していました。

新年の抱負

戌

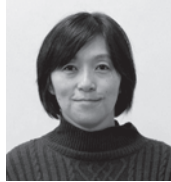
今出来る事を精一杯頑張る



安部 要吉 (下山)

またたく間に六回目の年男の新年を迎えました。さすがに年齢を感じる事が多くなりましたが、まだまだ老いる訳にはいきません。

今出来る事や趣味の写真ライフをもっと充実させていく良いタイミングだと思っています。まだ、未熟だけれど大好きな菜園作りで汗を流し、疲れた時には晩酌で体力をリセットし、太陽の光をいっぱい浴びて健康を維持して、今年の干支の犬の様にカメラを持って各地を駆け回りたいです。そして、撮影の腕を磨き、見て頂く人に感動や癒しを与えられる写真を撮っていききたいです。



副田 恵美 (仲町)

ワンダフルな年に・・・

新年あけましておめでとうございます。早いもので4度目の歳女となっております。

長女の小学校入学を機に白鷹町に戻って来てから、仕事子育てと両親や周囲の方々に力を借りながら無我夢中で過ごしてきました。

白鷹病院に勤務させていただき、15年になります。地域の皆様が元気に安心してこの町で過ごしていけるよう、少しでもお手伝い出来ればと思っています。

今年は、少しでもステップアップし、“ワン”ダフルな一年だったと思えるよう頑張りたいと思います。



還暦を前に想う

松下 圭助 (横町)

いつしか父の歳を越して、十年の歳月が流れ、還暦を目前にしております。頭は白く染まり地肌も透けて薄くなり、年相応の風貌になるものだなあと、一人苦笑いをしつつ、これから先父の分まで生きてみようかと思えます。

目指すは、物心両面の豊かさ。と言いたいところですが、質素な豊かさを味わうことも重要です。不要な物は削ぎ落とし、身軽になって、小鳥のようにオカリナを吹き、コーヒー一杯の深さに至福を見たい、時には畑で土と戯れ、願うは、小さな家庭が安らぎの巣となって日常を送ることです。



高橋 桜花 (菖蒲)

今年頑張りたいこと

今年、私の頑張りたいことは二つあります。一つ目は、バトミントンです。スポ少で、人よりも沢山練習して上手になり、どんな相手にも勝てるように頑張りたいと思います。

二つ目は、学習で、特に算数の授業を頑張りたいです。運動では、運動会や町陸上大会でもっと速く走れるようになることと、走り幅跳びに挑戦して去年よりもいい記録が出せるよう頑張りたいです。また、琢磨バンドでは、トランペットをもっと上手に吹けるように練習していきたいです。低学年のお手本になれるような、立派な六年生になりたいです。

わが町の子ども会育成会

下山・佐野原

会長 安部 康雄
副会長 鏞 真弥

下山 子ども会人数

小学生 7名
中学生 6名
世帯数 9戸



下山子ども会育成会は、夏の親子行事を7月30日、飯豊源流の森にて親子一緒に陶器を作ってきました。子どもたちは粘土をこねる時、真剣な顔つきになり驚きました。また、施設の珍しい遊具で無邪気に遊ぶ姿を見るにつけ、忙しい毎日の中、それぞれ成長を感じると同時に時を過ごすことができました。

佐野原 子ども会人数

小学生 5名
中学生 1名
世帯数 3戸

会長 竹田 賢治
副会長 竹田 良則

佐野原子ども会の夏の行事は、山形市にあるジャバにみんなで行きました。当日は、絶好のプール日和で、親も子どもも大変楽しい一日となりました。今年、3戸と少ない世帯数での活動ですが、地域のみなさんに協力してもらいながら、他の行事にも積極的に参加して、地域の伝統を体験し伝えていきたいと考えております。

お知らせとご案内

お申し込みとお問い合わせ
荒砥地区コミュニティセンター TEL85-0260

第55回 研究集会

- ★日時 2月11日(日) 午前9時30分
- ★場所 荒砥地区コミュニティセンター
- ★テーマ 「子どもたちが輝ける荒砥の未来と地域活性化」
- 講師 渡部 泰山氏(新庄市)
- ★内容 第1部 分館と子ども会育成会の活動報告と講演
・(新町分館・貝生分館)
・(仲町4子ども会育成会・菖蒲子ども会育成会)
第2部 渡部泰山先生と語ろう会
- ★会費 500円(昼食代)但し参加希望者のみ
- ★申込み 1月25日(木)までコミセンへ
- ※第2部は、午後1時〜2時までとなります。
- ※地区のどなたでもご参加いただけます。
- 詳しくは、コミセンまでお問い合わせください。

初心者向け スポーツ講習会

卓球とスポーツ吹き矢を楽しみましょう

※スポーツ吹き矢とは、腹式呼吸を取り入れた健康を目的としたスポーツです。基本動作は、「礼に始まり礼に終わる」一連の動作です。

- ♪日時 2月16日(金) 午後7時〜9時
- ♪場所 荒砥コミセン
- ♪内容 卓球とスポーツ吹き矢
- ♪会費 100円
- ♪主催 軽スポーツ部会
- ♪申込み 2月8日(木)
- ※用具は、コミセンで準備をします。
- ズック、動きやすい服装でおいでください。

荒砥地区防災フォーラム

～作品募集中！～

★荒砥地区コミセンでは、来たる3月11日(日)に荒砥地区防災フォーラムを開催します。

「忘れない その時のために・・・」

災害の記憶から学ぶ今後の防災」

★防災をテーマにした、作品を(ポスター・習字・川柳)年齢問わず募集します。出展者に粗品を差し上げますので、ふるってご参加ください。

★2月下旬までにコミセンまでご提出ください。

男の料理教室

ちよっとしたコツで、本格的な鍋が出来ます。冬は水炊きで温まろう！

- ♪日時 2月3日(土) 午後5時30分
- ♪場所 荒砥コミセン
- ♪内容 鍋料理の定番、簡単水炊き
- ♪会費 1,500円
- ♪講師 高橋 佳臣さん(浅立)
- ♪持ち物 エプロン・三角巾
- ♪申込み 1月26日(金)まで
- ※先着10名程度
- 懇親会がありますので、お車での参加はご遠慮ください。

お母さんと作る初めてのケーキ



12月17日、小林美夏さんを講師に(横町)親子でロールケーキを使って、クリスマスケーキを作りました。お家の形や動物の形など、子ども達の柔軟で発想豊かな様々な形のケーキがたくさん出来上がりました。食べるのがもったいないなどと感想を話していました。

クリスマスケーキ作り教室

白鷹東駐在所からのお知らせ

「雪下ろしは安全第一です」

(事故に遭わないために注意しましょう)

あとかき・・・
雪が多いお正月となりましたが、今年もよろしく
お願いいたします。

新年初めからすがすがしい荒砥高校生の元気な姿
を見せていただきました。控室の入口の履物はきれ
いに揃え、楽器の入れ物は、一列に並べられて、吹
奏楽部の皆さんの心がけとチームワークの良さをい
たる所感じました。

楽器を一生懸命演奏する高校生の姿のように、何
かに夢中になれる事を見つけ、さわやかな楽しい素
敵な年にしたいものです。

竹田伊